

先輩方の指導を継承して

埼玉県電気工事工業組合 青年部会 会長

高橋英之氏インタビュー

4月25日に開かれた第32回だ。「青年部会に入り多くの

通常総会で、埼玉県電気工事工業組合青年部会の新会長に就任した高橋英之氏。前会長の外村達也氏ら幹部から期待を託され、バトンを引き継い



【略歴】 1973年9月3日生まれの43歳。3人兄弟の長男。シンテック(株)(長瀬町)専務取締役。夫人とは趣味のスキューバダイビングのショップで知り合った。妻、子ども2人と4人暮らし。

「業界の景気は良くなってきている兆しはあるが、人材の不足、特に技術継承していく意味でも、若手とベテランの間を取り持つ、中間層の不足が心配です」と担い手の問題はやはり深刻だ。「若い人たちがこの業

沼尻芳治理事長からは来年度に実施する『埼玉真電気工技能競技大会』の開催に向けた、全面的な支援・協力を要請された。親会からは当然、時代に合った新たな事業への果敢な挑戦や、組織の活性化への貢献など大きな期待が寄せられている。

「業界の景気は良くなる。青年部会に集まる経営者や経営に携わる後継者の会員らとは、共通の話題について話すことができる。困ったときや、悩み事を抱えたときなど、同じ業界の人間としてお互い話が通じ合う。こうした

界を遠んでくれない、工業高校の生徒たちへの説明会などを通じて、興味を持ってもらい、理解を深めてもらうための取り組みを強化していきませう」と、見習うべき点が多いと最近気付かされる。照れ隠しか「若いときにたくさん遊ぶことで、後々役立つこともあるのかと感心しました」と笑う。